

各 位

上場会社名	大伸化学株式会社
代表者	代表取締役社長 堀越 進
(コード番号)	4629)
問合せ先責任者	経営企画室長 山口 利美
(TEL)	03-3432-5872)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,837	423	440	292	63.82
今回修正予想(B)	14,309	845	868	601	131.39
増減額(B-A)	△527	422	428	309	
増減率(%)	△3.6	99.8	97.4	105.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	14,594	437	455	298	65.15

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	1,020	1,050	697	152.34
今回修正予想(B)	29,471	1,442	1,478	1,012	221.19
増減額(B-A)	△529	422	428	315	
増減率(%)	△1.8	41.4	40.8	45.2	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	29,579	979	1,012	713	155.87

修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は営業日の減少などから製品出荷数量が減少したことや国内の原油・ナフサ市況が前年に比べて低水準で推移したことにより販売単価が下落したため、前回発表時(2019年5月14日)より予想を下回る見通しとなりました。

利益面につきましては、運送費の上昇等がありましたが、効率的な原材料購入をさらに推進するとともに一部主要な原料の下振れが追い風となり、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初業績予想を上回る見通しとなったことから、前回公表した業績予想を上記のとおり修正するものであります。

なお、通期の業績につきましても、今後の先行き不透明な原油・ナフサ市況ならびに不安定な世界経済情勢を勘案し、当第2四半期累計期間の業績予想修正を踏まえて、通期業績予想を修正することといたします。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって本資料の予想数値と異なる可能性があります。

以上